

Ⅲ コロナウイルス感染防止策 密閉・密集・密接を避け、感染防止策を設定します

1 参加者 会場に入場できるのは、出場チームの選手、指導者、保護者、チーム関係者とする

- ①入館制限 施設の入場者の総数制限により、各チームの最大入場者は35名以内とします
選手15名以内と指導者、保護者(幼児含め)、チーム関係者の合計が35名以内です
- ②館外待機 入場者制限により、自チームが試合をしていない時は保護者は館外で待機とします
選手の世話などで保護者2名までは会場に残ってもよい
- ③健康状況確認表 大会2週間前(12月10日)から参加する全員の検温を実施する
当日参加の全員の健康状況確認表を受付に2日間とも提出する
※代表者よりチームが遅れて着く時や遅れて来る選手や応援者も含めて作成する
- ④発熱者 当日37.5度以上の発熱がある人は参加を控える
2週間以内に37.5度以上の発熱があっても、医師の診断で許可があれば参加できる
- ⑤マスク着用 試合中か試合前練習の選手以外は(ベンチ全員も)、入館者全員が常にマスク着用する
飲食が終わったり待機中だったり、試合直後の興奮が収まった選手も忘れず着用する
- ⑥応援・会話 近距離での会話や発生を避ける(ベンチやギャラリーでの応援、試合前アップは大声を出さないようにする)
応援時はマスクを着用する

2 試合

- ①試合前アップ 試合前のアップは自チームベンチ前のコートにて行う
- ②出場選手 選手はクォーターごとにベンチで手を消毒してから、エントリーチェックを受ける(途中交替時も)
出場後にベンチに戻った時も手指の消毒を確実に行う。試合前の円陣は行わない
- ③挨拶 試合前後の選手間、指導者や審判員間の握手はしない(コート中央での挨拶に全てを代える)
試合終了後の相手チームやテーブルオフィシャルへの挨拶はしない
- ④ベンチ 間隔を空けて14脚設置します。ベンチ入場は、スタッフ・選手を合わせ19名までとする
- ⑤消毒拭き 感染防止のため選手及び使用した器具等の確実な消毒に努める
・試合終了後は、ベンチを消毒してから交代する
・オフィシャルの机椅子、機器や表示用具は担当終了チームが消毒拭きして交代する
・各チームは、割当てられた客席や控室を消毒してから帰る
- ⑥審判員 ホイッスルカバーやレフリーマスクを着用してください
- ⑦試合球 TOがクォーターごとに消毒拭きして使用する

3 会場

- ①割当指定 客席や控室はチームごとに指定します。保護者の応援は2階から行ってください
参加者は客席・控室では、間隔を空けて着席し消毒拭きして交代する
- ②入館 密集回避のため、試合時間やTO、審判に合わせて来場し、終了後は速やかに退館する
玄関付近に密集しない
- ③換気 館内は終日の換気に留意します
雨天時も本部の判断で開閉するので、自主的に判断し窓等の開閉をしないでください

4 その他

- ①開閉会式 密集回避のため開会式(交歓会)及び閉会式は実施しない
- ②消毒 消毒液と石鹸をチームで持参し、こまめな消毒と試合前後等の手洗い・うがいを励行する
- ③連絡先 必要に応じて、参加者の連絡先を保健所等の公的機関へ提供することもある
- ④状況対応 今後の感染状況によっては、感染対策の内容を変更する場合がある